

審判講習会報告書

ミニ	連盟	委員長(責任者)	川津太志
日 時	2015年10月11日(月)		
場 所	吹上コスモスアリーナ		
講師名	竹澤 氏、真栄喜 氏		
	午後、安西ブロック長も合流		
講習会名	日本公認3年目講習会		
対 象 者	日本公認 16人	県公認 人	未公認 人 計 人
報告事項(講義の内容、講習会形式等)			
<p>●開講式(竹澤氏)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・具体的な目標を立ててください(例:A級審判を目指す、県内トップの日本公認を目指すなど) ・審判員に最も求められるものは「判定力」です。 <ul style="list-style-type: none"> →そのために「良い位置をとる」「情報を取り込む」、そのための4原則は当然のことである。 →リードとトレイルの役割分担 →どのエリアで、プレーを受けるのかを判断をすること。 ・主審も副審も同等の権限がある。 ・日本公認審判員としては「コート外での立ち居振る舞い」も重視される。 <ul style="list-style-type: none"> →常に「見られている」ということを念頭に行動することで、信頼されるはずである。 <p>●閉講式(安西氏)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・これからの日本公認審判員の登録制度について <ul style="list-style-type: none"> →現在の日本公認審判員は「B級」審判として、ヒエラルキーの上位層を担う人材である。 →今まで以上に、注目される存在になるし、上級大会を運営する側に多くの人が必要になることも。 →これからの埼玉、関東を担う人達ですから、ここがゴールでなく、改めてスタートとしてほしい。 			